

【編集後記】神主の家系という  
と保守派という感じもしますが、  
神野直彦さんは宇沢弘文先生の  
薫陶を得ただけあってアンチ・  
フリードマン的な優しい学者で  
す。浦和のお宅は井戸も大事、  
樹木を切ることもままならずで、  
ご近所には虫の発生など肩身が  
狭いとか。網膜など目の調子が  
良くない中、激務、著作などが  
んばっておられます。

秋田中学(現秋田高校)といえ  
ば東洋経済を創設して後に民政  
党(今の自民党です)総裁になっ  
た町田忠治の母校ですが、佐々  
木毅さんはその後輩。その縁で  
東洋経済から著作を期待した  
ところですが、経済倶楽部のほ  
うはいつも正月早々、二つ返事  
でお受けいただいています。  
一橋大学の商学部は多士済々  
ですが、その代表的教授の一人

が伊藤邦雄さんです。中村忠・  
一橋大学名誉教授(故人)の弟子  
でもっとも会計学専攻。企業  
を見る目と経営者を見る目を両  
立させつつ、経営学者として学  
問領域と活躍の場をぐんぐんと  
広げておられます。

40代半ばのエコノミストとい  
えば中堅どころでしょうが、熊  
谷亮丸さんは童顔風の感じから  
若く見られることがしばしばの  
ようでもあり。最近ではテレビ出  
演も多く、講演、執筆と多忙を  
極めていきます。マクロ経済に加  
え個別企業のこともよくご存じ  
で雑誌「財界」の経営者賞選考  
委員も引き受けることに。

次号は塩田潮氏(政権交代後  
の政治)、金慶珠氏(韓国新政権  
と日韓関係)、今井激氏(シエ  
ルガス革命)、丹羽宇一郎氏(中  
国の今後と日本)です。(A\*T)

## 東洋経済 経済倶楽部講演録 (2013年3月号)

2013(平成25)年3月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 山縣裕一郎 編集人 浅野純次

発行 東洋経済新報社  
編集 社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉